

2025 年度 C S R の取り組み

CSR 基本方針

宮崎ガスグループは、エネルギーの安定供給・保安の確保を通じ、安心・安全な地域密着のエネルギー会社としての信頼を築き、ステークホルダーの皆さまとの絆を大切にし、脱炭素への取組と地域活性化に努めることで、社会的な責任であります「持続可能な社会の発展」に取り組んで参ります。

CSR 活動

当社は、CSR 基本方針に則り毎年度のスローガン並びに経営方針行動の重点項目に従い、ステークホルダーの皆さまの期待と要求に対して、CSR マネジメントを実施し、企業価値向上を図って参ります。

経営方針 『行動スローガン【挑戦】』

1. CN への取り組み強化

1. 経営体質の強化、経営の効率化と新たな事業への挑戦

1. コンプライアンスの遵守

1. 安全・安定供給に向けた取り組みの更なる継続・強化

1. 地域脱炭素・地域活性化への貢献

1. 宮崎ガスグループの結束強化とシナジーの追求

1. 人財の確保と育成の強化

具体的な取り組み

1. CN への取り組み強化

「環境理念、行動指針、環境行動計画」に則り

- SDGs への取組み
- 2050 年 CN 社会を目指した取り組み（CN-LNG および J-クレジットの販売）
- 電力小売り事業の推進
- 国の支援を活用した燃料転換推進および高効率ガス機器の普及促進等を通じた省エネ推進
- 再生可能エネルギーへの取り組み
- 改正省エネ法、改正建築省エネ法への対応（ZEB、ZEH）
- バイオガス活用等先行事例を参考とした取り組み

- 環境レポート作成
- 企業による森林づくり

1. 経営体質の強化、経営の効率化と新たな事業への挑戦

- 総合エネルギー事業への展開
- トランジション期における燃料転換の推進
- デジタル化、D X化への取組み
- 新規事業への挑戦

1. コンプライアンスの遵守

- コンプライアンス委員会活動
- コンプライアンス研修の実施
- コンプライアンス相談窓口

1. 安全・安定供給に向けた取り組みの継続・強化

- ガス安全高度化計画 2030 における安全高度化指標やアクションプランの対策状況に関する中間検証
- 南海トラフ基本計画の見直しを踏まえた地震対策への対応
- 台風・豪雨ガイドラインの活用により激甚化する風水害への備えの更なる強化
- スマート保安の検討
- サイバーセキュリティの強化
- 地震発生時の供給停止最小化（供給停止判断基準 90 カインブロックの拡充）
- 高度保安実施事業者認定への取組み

1. 地域脱炭素・地域活性化への貢献

- LNG（天然ガス）を最大限活用した燃転・省エネ推進・CN-LNG および J-クレジットの活用
- 脱炭素先行地域、ゼロカーボンシティ宣言都市との連携促進
- 地域課題解決に向けた取組み
- 学校と行政と地域を結ぶ取組みへの参画
- LNG 冷熱利用による地域貢献

1. 人財の確保と育成の強化

- 次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法への対応「一般事業主行動計画」
- 健康経営と安全衛生管理（安全衛生委員会の取組み）
- 人権の尊重（ダイバーシティの取組み）
- ワーク・ライフ・バランスの推進

CSR推進体制

取締役会 ⇄ 経営会議 ⇄ ESG取組 （環境レポート作成、CSR活動、エンゲージメント）

報告 ↓ 指示

CSR委員会 ⇄ 経営リスク委員会、コンプライアンス委員会

報告